

5) 「常陸秋そばのふるさと」

JA 茨木みずほ 営農アドバイザー 秋山 實

6) 「消費者に信頼される高品質干しいも産地育成の取り組み」

常陸太田地域農業改良普及センター
次長 山田健雄

7) 「色大豆の育種」

茨城県農業総合センター 技師 岡野克紀

参加者は各県の農業者、公立試験場・改良普及センター職員、農林水産省、大子町、関係団体等から幅広く、計27名となりました。10月9日の現地検討会では、常陸太田市（旧金砂郷町）にて収穫時期を迎えた常陸秋そば圃場にて、そば導入の歴史的背景や現在の作付け様式とブランド維持、また品種「常陸秋そば」開発経緯の説明を受けました。次に「舟納豆」として有名な丸真食品株式会社を訪問し、地場産の小粒大豆や国産の色大豆を用いた高級納豆ブランドの確立と戦略について検討しました。最後に茨城県が独自の特産品として産地形成を図っている「常陸大黒」の産地大子町にて栽培農家を訪れ、栽培のポイントや導入の経緯等について説明を受けました。翌日の10月10日は話題提供者を招き、研究会を開催しました。まず、モチ性のヒエ品種「長十郎もち」を開発した岩手大学教授星野先生の講演では、農地から始まる「物語性」が特産作物による地域振興には欠かせないと指摘されていました。常陸大黒生産部会会長と常陸大宮地域農業改良普及センターからは「常陸大黒」の高品質化と生産性向上に向けた姿勢・情熱に深く感銘を受けました。凍コンニャクは中嶋商店が食文化伝承のために地域の方と共に復活に取り組み、今では「本場の本物」に指定されるまでに至った経緯についてうかがいました。干しいもについては、消費者の国産品への嗜好に答えるべく種苗や加工施設の管理、品質の向上の等、直すべき点は産地一体となって取り組んできた活動が報告されました。

このように本年度の研究会では、産地振興に実際に携わってこられた方々から生の声を聴くことができ、参加した研究者・行政機関担当者から多くの質問が発せられ、大変に意義深いものであ

たと思います。特に特産作物では、産地限定・ブランド維持による付加価値の追求とその一方で積極戦略による生産拡大についてのバランスが難しいと感じました。一方、特産作物は地域の経済活性化に与える効果と共に生産者同志または産地のコミュニケーションツールとしての役割も大きいと改めて感じました。最後になりますが、お忙しい中、現地視察を快諾していただいた方々、話題を提供していただいた方々にお礼を申し上げます。



現地検討会の状況
・常陸秋そば栽培現地ほ場（旧金砂郷町）



現地検討会の状況
・常陸大黒（花豆）栽培現地ほ場（大子町）

種苗法による品種登録（特産農作物等抜粋）

* 当該資料の位置付けについて

・ この資料は、農林水産省生産局が公表した品種登録を基に特産農作物関係に絞って作成したものである。

1. 近年の品種登録と特性概要等（平成19年4月から平成20年10月まで）

農林水産 植物の種類	品種登録の番号及び年月日		登録品種の名称	品種登録を受ける者の氏名または名称	育 成 地	登 録 品 種 の 特 性
	登録番号	登録年月日				
大 豆	15771	19. 12. 17	香川黒1号	一井眞比古 香川県 香川県農業協同組合	香川県高松市	成熟期は極晩、粒は極大、種皮色は黒 秋大豆型、倒伏抵抗成中
	16452	20. 3. 13	げんき娘	カネコ種苗株式会社	群馬県伊勢崎市	有限伸育型で主茎長は極短 若莢は長く、毛茸が白色のえだまめ用品種
	16453	20. 3. 13	ゆかた娘	カネコ種苗株式会社	群馬県伊勢崎市	有限伸育型で主茎長はかなり短 若莢は長く、毛茸が白色のえだまめ用品種
	16454	20. 3. 13	三郷WA3	株式会社サカタのタネ	長野県三郷村	有限伸育型で主茎長はかなり短 若莢の長さは中、毛茸が褐色のえだまめ用品種
	16455	20. 3. 13	三郷WA2	株式会社サカタのタネ	長野県三郷村	有限伸育型で主茎長はかなり短 若莢の長さは中、毛茸が白色のえだまめ用品種
	16456	20. 3. 13	黒っこ姫	兵庫県	兵庫県潮来市	有限伸育型で主茎長はやや長 若莢は長、毛茸が褐色のえだまめ用品種
	16457	20. 3. 13	茶っころ姫	兵庫県	兵庫県潮来市	有限伸育型で主茎長及び若莢の長さは中 毛茸が褐色のえだまめ用品種
	16458	20. 3. 13	トヨハルカ	北海道	北海道芽室町	成熟期は中、子実の大きさがかなり大 種皮色が黄色の煮豆、味噌、納豆向け品種
	16459	20. 3. 13	オレリッチ50	(財) 佐賀県地域産業支援センター 穴井豊昭、高木胖	佐賀市	成熟期はかなり晩、子実の大きさが中 種皮色が黄の搾油及び食品加工用品種
	16460	20. 3. 13	きぬさやか	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	秋田県大仙市	成熟期は晩、子実の大きさが中 種皮色が黄白の豆乳・豆腐加工用品種
	17081	20. 10. 16	紫ずきん2号	京都府	京都府精華町	有限伸育型で主茎長は中 若莢は長、毛茸が褐色のえだまめ用品種
あずき	16296	20. 3. 6	きたろまん	北海道	北海道芽室町	成熟期は早の晩、種皮色は淡赤 大きさが中の大の夏小豆型加工用品種
そらまめ	15651	19. 10. 22	さくら一寸	鹿児島県	鹿児島市	着莢数及び青実の緑色が中の青実用品種
いんげんまめ	16451	20. 3. 13	ナリブン	(独) 国際農林水産業研究センター	沖縄県石垣市	無限変性で莢は淡緑 筋有りて耐暑性が極強の野菜用品種
てんさい	16461	20. 3. 13	北海90号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 KWS SAAT AG	北海道芽室町	糖量かなり多、ナトリウム及びカリウム低 褐斑病がやや強の製糖原料向け品種
そば	15650	19. 10. 22	とよむすめ	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	新潟県上越市	主茎長はかなり長、育成地での成熟期はかなり晩 ルチン含量高
いぐさ	15772	19. 12. 17	ひのはるか	熊本県	熊本県八代市	茎の太さかなり細、一株有効莖数やや多 有効乾莖重が軽の製糖原料向け品種
在来なたね	15654	19. 10. 22	G R 湧水菜	静岡県	静岡県御殿場市	葉はへら形で、葉色が淡緑の根こぶ病抵抗性品種
かんしょ	16148	20. 3. 5	スイート キャロラインレッド	ノースキャロライナ州立大学	アメリカ合衆国	草型は匍匐型 葉は淡紫褐色で複欠刻の観賞鉢物向き品種
	16149	20. 3. 5	紅管れ	大別府正明	鹿児島県志布志町	草型は匍匐型、葉は死蔵形 いもの皮色は赤、肉色が淡黄の色用向き品種
	16293	20. 3. 6	九州137号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	宮崎県都城市	草型はやや匍匐、もの皮色は白 肉色が紫の食用及び加工向き品種
ばれいしょ	16013	20. 2. 22	タワラアルタイル彗星	俵直子	長崎県雲仙市	いもの形状楕円形、皮色は黄褐(1次色)赤(2次色) 肉色は黄の調理向き品種
	16014	20. 2. 22	タワラボラリス北極星	俵直子	長崎県雲仙市	いもの形状楕円形、皮色は紫 肉色は淡黄の調理向き品種
	16015	20. 2. 22	タワラマゼラン	俵直子	長崎県雲仙市	いもの形状長楕円形、皮色は紫 肉色は黄の調理向き品種
	16294	20. 3. 6	タワラ小判	俵直子	長崎県雲仙市	いもの形状長楕円形、皮色は黄褐 肉色は黄白の調理向き品種
	16295	20. 3. 6	タワラ長右衛門宇内	俵直子	長崎県雲仙市	いもの形状は円筒形、皮色は黄 肉色は黄白の調理向き品種
	16449	20. 3. 13	ゆきつぶら	北海道	北海道中標津町	いもの形状は偏球形、皮色は白黄 肉色は白、シストセンチュウ抵抗性の調理向き品種
	16450	20. 3. 13	らんらんチップ	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	北海道芽室町	いもの形状は倒卵形、皮色は黄褐 肉色は黄白の加工向き品種
茶	16019	20. 2. 22	蓬菜錦	吉野誠一	埼玉県日高市	ほう芽期は早、摘採期は極早の煎茶向き品種 製品の化学分析の全窒素は多
	17051	20. 10. 16	ゆめわかば	埼玉県	埼玉県入間市	萌芽期及び摘採期はやや早の煎茶向き品種 樹姿は直、樹勢やや強、株張り中は中、葉厚はやや厚
さとうきび	16150	20. 3. 5	N i 2 2	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	鹿児島県西之表市	萌芽性が極良、登熟性の早い精糖原料向け品種
	16151	20. 3. 5	N i 2 3	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	鹿児島県西之表市	萌芽性が良、初期伸長性が極強 蔗茎の収量性が多い製糖原料向け品種
	16152	20. 3. 5	K R F o 9 3 - 1	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構	鹿児島県西之表市	初期伸長性かなり強く 蔗径の収量性が極多の飼料向け品種

(註) 「登録品種の特性」欄については、「登録品種の特性の概要」から主要な特性を抜粋して記載したものである。

農林認定等品種（特産農作物等抜粋）

* 当該資料の位置付け

- ・この資料は、農林水産省の委託等により育成し、又は外国からの導入品種について、その特性が優良なものにつき農林水産省が行う認定等の制度により公表された品種である。

1. 農林新品種命名登録と特性概要等（平成18年10月4日公表分）

作物名	品種名	認定番号	旧系統名	申請機関	主要特性
ばれいしょ	こがね丸	ばれいしょ農林55号	北海90号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	シストセンチュウ抵抗性有り、フライ加工用品種
	ノーザンルービー	ばれいしょ農林56号	北海91号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	シストセンチュウ抵抗性有り、赤肉色(アントシアニン)品種
	シャドークイーン	ばれいしょ農林57号	北海92号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	紫肉色(アントシアニン)品種、塊茎腐敗に強い
	インカのひとみ	ばれいしょ農林58号	北海93号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	表皮赤色目の周り黄色、肉色橙黄色、クリの風味
	さやあかね	ばれいしょ農林59号	北育8号	北海道立北見農業試験場(指定試験地)	シストセンチュウ抵抗性、疫病ほか抵抗性強、食味男爵薯並
だいず	ことゆたか	だいず農林132号	九州136号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	耐倒伏性強、白目中粒大豆、豆腐・赤みそ加工適性が良 SMVのA2系統に抵抗性
	ゆきひかり	だいず農林133号	十育241号	北海道立十勝農業試験場(指定試験地)	イソフラボン含量が高い、低温抵抗性が強い、 豆乳、みそ、煮豆、納豆に適し汎用性高い
	タチホマレ	だいず農林134号	東山199号	長野県中信農業試験場(指定試験地)	倒伏に強い、大豆モザイクウイルスに強い 豆腐、みそ加工適性がタチナガハより高い
いぐさ	ひのはるか	いぐさ農林9号	有明6号	熊本県農業研究センターい業研究所 (指定試験地)	加工製法の品質がよい、部分変色茎が少ない 遅刈り向き
そば	キタノマシユウ	そば農林4号	北海6号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	草丈やや低く、耐倒伏性にやや優る 良食味である
さとうきび	Ni22	さとうきび農林22号	KY96-189	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	発芽、萌芽、分けつ性、初期伸長が優れる 株出して多収、
	Ni23	さとうきび農林23号	KY96T-537	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	発芽、萌芽良く、初期伸長が優れる 黒穂病抵抗性弱、強風による折損多い
茶	ゆめわかば	茶農林53号	埼玉35号	埼玉県農林総合研究センター 茶業特産研究所(指定試験地)	製茶品質は外観・内質とも高い
	ゆめかおり	茶農林54号	宮崎23号	宮崎県総合農業試験場 茶業支場(指定試験地)	クワシロカイガラムシ・輪斑病抵抗性品種 ヤブキタより早生、製茶品質はさやまかおりより優れる

(註) 平成18年度は、独立行政法人等育成農作物新品種命名登録要綱（平成13年4月17日付け12農会第3072号）に基づく最終命名登録である。

2. 農林認定品種と特性概要等（平成20年4月25日公表分）

作物名	品種名	認定番号	旧系統名	申請機関	主要特性
はとむぎ	あきしずく	はとむぎ農林5号	九州1号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	短稈多莖で葉枯れ病抵抗性の多収品種
かんしょ	ときまさり	かんしょ農林63号	九州135号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	貯蔵性に優れたアルコール取得量が高い焼酎用品種
	べにはるか	かんしょ農林64号	九州143号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	食味が良く、いもの外観が優れる青果用品種
ばれいしょ	はるか	ばれいしょ農林60号	北海94号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	多収であり、サラダ等の調理適性に優れる
だいず	すずほのか	だいず農林135号	東北146号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター	ダイズモザイクウイルス病及び倒伏に強い納豆用品種
	タマフクラ	だいず農林136号	中育52号	北海道立中央農業試験場(指定試験地)	大粒の白目黄大豆で、煮豆・納豆に適する
	すずろまん	だいず農林137号	東山204号	長野県中信農業試験場(指定試験地)	子実が小さく球形で、外観品質が良い納豆用品種
らっかせい	おおまさり	らっかせい農林15号	関東102号	千葉県立農業総合研究センター	極大莢、極大粒のゆで豆用品種
そば	申請中	そば農林5号	九州5号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	穂発芽耐性で春まき初夏収穫が可能
だったんそば	北海T8号	だったんそば農林1号	北海T8号	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター	多収で倒伏しにくく加工適性が高い
さとうきび	N i N 2 4	さとうきび農林24号	KN91-49	(独) 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター	早期収穫が可能となる早期高糖性品種
	N i H 2 5	さとうきび農林25号	RH86-410	沖縄県農業研究センター	干ばつ条件下における株出し栽培時の可製糖量が多い
	N i 2 6	さとうきび農林26号	RK95-1	沖縄県農業研究センター	原料莖数が多く、株出して原料莖重が重い

(註) 平成20年1月31日付け19農会第1003号「農林水産省の委託等により育成した農作物品種の品種について」に基づく品種認定制度に移行した最初の登録である。